

学部1年生（2020年度入学生）のみなさんへ

A. 授業科目の単位（credits）について

ここでは、学部1年生（2020年度入学生）向けに、国際交流センターの授業科目と単位の関係について説明します。なお、他の入学年度の学生は、入学時の『学生便覧』の規則が適用されますので、そちらを見てください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/74>

1. 単位（credits）とは

大学を卒業するためには、「単位」が必要です。

※「単位」は、授業科目を「履修」することによって与えられます。

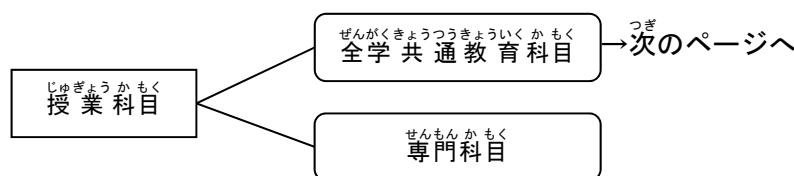
※「履修」とは、授業に出席し、授業内容について学ぶことです。

テストやレポートなどで成績が決まり、基準をみたしていれば、授業内容をきちんと勉強したという証明＝「単位」が与えられます。単位は、1単位、2単位というように数字で表します。たとえば、「日本語初級ⅠA」を履修すると、2単位が与えられます。取得した単位の合計によって卒業が認められます。

※なお、授業に出席するためには、コンピュータによる履修申告が必要です。履修申告の日は学年・学部・学科によって違います。新入生は4月15日（水）～17日（金）に履修申告をしなければなりません。詳しくは、以下のページで確認してください。

<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/332>

2. 授業には種類があります



授業科目は、「全学共通教育科目」「専門科目」の2つに分かれています。これらの区分ごとに、学部や学科、コースによって決められた単位数があり、それを取っていきます。

日本語や日本事情、Language & Communication across Cultures、異文化間コミュニケーションの授業は、「全学共通教育科目」の中のひとつです。「全学共通教育科目」は次のページの表にあるように4つに分かれています。

B. 全学共通教育科目について(『学生便覧』p. 53～)

3. 日本語(〇〇級・演習)の授業は、「語学教育科目」の単位になります
日本事情、Language & Communication across Cultures、異文化間コミュニケーションは
「教養教育科目」の単位になります

全学共通 教育科目 合計 <u>32単位以上</u>	①人間形成科目部門 …合計 <u>2～4単位</u> <u>以上</u> 大学で学ぶための基礎・大学生活・健康・就職活動のための知識
	②語学教育科目部門 …合計 <u>12～14単位</u> <u>以上</u> 英語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ <u>日本語</u>
	③情報・数理教育科目部門 …合計 <u>2単位</u> <u>以上</u>
	④教養教育科目部門 …合計 <u>10～12単位</u> <u>以上</u> 5つの各分野(①人文科学、②社会科学、③自然科学、④健康科学、⑤教養発展科目)について、一つ以上の科目を履修します。(教育学部の学生は、これらに加えて「社会科学分野(日本国憲法)」を履修する必要があります。) <u>日本事情</u> は「人文科学分野」に、 <u>Language & Communication across Cultures</u> と、 <u>異文化間コミュニケーション</u> は「社会科学分野」にあります。
	⑤自発的教養科目部門 ボランティア活動

4つの区分のうちで、国際交流センターの授業科目に関係があるのは、「語学教育科目部門」と「教養教育科目部門」です。

日本語科目の「日本語〇〇級」と「日本語演習」は、その中の「②語学教育科目部門」に属しています。

「日本事情」は「④教養教育科目部門」の中の「人文科学分野」に、「Language & Communication across Cultures」と、「異文化間コミュニケーション」は「教養教育科目部門」の中の「社会科学分野」に属しています。

※全学共通教育科目の単位取得には、学部ごとにとっても細かい決まりがあります。4月6日(月)・7日(火)の新入生ガイダンスでは、学科や講座ごとに単位の取り方について詳しい説明がありますので、必ず出席してください。単位の取り方を間違えると、卒業できないことがあります。

※英語の授業についても細かい決まりがあります。4月6日(月)・7日(火)の英語の試験を受けていなければなりません。

4. 語学教育科目の単位の取り方 (『学生便覧』 p. 59)

「語学教育科目部門」では、英語ともう一つの言語、合計二つの外国語の単位が必要になります。ただし、母語の科目の履修は単位になりません。

こうがくぶ ねんせい ごがくきょういくかもく ひつようたんい ごうけい たんいじょう 工学部1年生の語学教育科目の必要単位……合計14単位以上
えいご じゅぎょうかもく なか たんいじょう ・英語の授業科目の中から8単位以上
にほんご ご ご ちゅうごくご ご なか ひと げんご えら ・日本語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語の中から一つの言語を選び、
げんご たんいじょう その言語を4単位以上

せいめいかんきょうがくぶ ねんせい ごがくきょういくかもく ひつようたんい ごうけい たんいじょう 生命環境学部1年生の語学教育科目の必要単位……合計14単位以上
えいご じゅぎょうかもく なか たんいじょう ・英語の授業科目の中から4単位以上
にほんご ご ご ちゅうごくご ご なか ひと げんご えら ・日本語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語の中から一つの言語を選び、
げんご たんいじょう その言語を4単位以上

きょういくがくぶ ねんせい ひつようたんい ごうけい たんいじょう 教育学部1年生の必要単位……合計12単位以上
えいご じゅぎょうかもく なか たんいじょう ・英語の授業科目の中から6単位以上
にほんご ご ご ちゅうごくご ご なか ひと げんご えら ・日本語・ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語の中から一つの言語を選び、
げんご たんいじょう その言語を4単位以上

* 留学生も「英語とドイツ語」などの組み合わせで外国語を履修することはできますが、まずは日本語で論文を書く力をつける必要があります。(日本語で30ページ以上の論文を書いたことがある人は、日本語を勉強する必要はないかもしれません。)

5. 日本語科目、日本語関連科目の単位数は、それぞれ2単位です

たとえば、前期の科目でいうと、日本語初 中 級ⅠAは2単位、日本語初 中 級ⅠBも2単位となります。他の級の日本語科目、日本語演習、後期の科目（日本語初 中 級ⅡA、初 中 級ⅡBなど）も、それぞれ同じように、2単位です。

「日本語〇〇級」 「日本語演習A」 → 「②語学教育科目部門」	
前期 日本語初 中 級ⅠA 日本語初 中 級ⅠB 日本語中 級ⅠA 日本語中 級ⅠB 日本語中 上 級Ⅰ 日本語上 級Ⅰ 日本語演習A 各2単位	後期 日本語初 中 級ⅡA 日本語初 中 級ⅡB 日本語中 級ⅡA 日本語中 級ⅡB 日本語中 上 級Ⅱ 日本語上 級Ⅱ 各2単位

「日本事情」 「Language & Communication across Cultures」 「異文化間コミュニケーション」

→ 「③教養教育科目部門」

前期 日本事情Ⅰ Language & Communication across Cultures 各2単位	後期 日本事情Ⅱ 異文化間コミュニケーション 各2単位
---	--

6. 教養教育科目における履修登録単位数の上限(CAP制)があります。(『学生便覧』p. 48)

「教養教育科目」は各学期において履修できる単位数が決まっています。成績(GPA: Grade Point Average)によって履修できる単位数が変わります(CAP制)。成績がよくなないと、次の学期に履修できる科目の数が減りますので、注意が必要です。

ただし、「語学教育科目部門」の科目については、留学生の場合は特別な理由があると認められますので、日本語科目を2つ以上登録することができます。

最終相談窓口

「最終相談窓口」は、4月22日、23日に設置されます(場所は未定)。

- 教養教育科目(4月22日)
- 人間形成科目(4月23日)
- 語学教育科目(英語、未習外国語)(4月23日)

最新情報はこちら→<https://www.yamanashi.ac.jp/campuslife/332>

C. 日本語の勉強について

1. 3年生の12月に行われるJLPT(日本語能力試験)でN1に合格するよう、計画的に勉強してください。N1を持っていないと、日本で就職するのは非常に難しいです。

2. 4年生の後期になってから急に論文の書き方や発表のし方を勉強しても、卒業論文を書いたり、プレゼンテーションしたりできません。毎日の積み重ねが必要ですし、計画的に日本語を勉強していく必要があります。高度な論文の書き方や発表のし方に特化されている授業は以下の3つです。

科目名	内容	前期/後期	いつまでに履修すべきか
日本語中上級Ⅱ	論文の書き方	後期	3年生の後期までに
日本語上級Ⅰ	論文の書き方	前期	3/4年生の前期までに
日本語演習A	発表のし方	前期	3/4年生の前期までに

3. 日本語科目の単位取得が終わった後も、日本語の勉強を続ける必要があります。それは、**日本語の成績が良くなければ、ほかの科目の成績が良ならないからです(右図参照)。**

水本光美・池田隆介(2003)「工学部における学部留学生の日本語能力とGPAとの関係—現状分析から留学生教育の再編成をめぐる試みと今後の課題まで—」『北九州市立大学国際論集』(1), 37-45, 2003-03, 北九州市立大学国際教育交流センター

https://researchmap.jp/read0066018/published_papers/6005838/attachment_file.pdf より

引用

